

みかんいえろう誕生エピソード

今年3月頃、かんきつ類をPRするためにキャラクターを創ろうと、平城小学校3年生(現在の4年生)が4、5人のグループに分かれて13点の原画を考えました。キャラクターデザインは、同校卒業生で、南宇和高校美術部に所属する猪野夢夏さん(2年)に協力を依頼し、猪野さんは、児童の原画をもとに4点の設定イラスト(原画を完成形に近づけたもの)を作画しました。さらにその4点から、児童がお気に入りの部分を選び出し、それらを集結させ誕生したのが『みかんいえろう』です。



平城小学校キャラクター

みかんいえろう誕生

平城小学校4年生が、昨年度(平成23年度)「地域の産業を知ろう!」というテーマで町の農業について学習した際、地域の人たちはもちろん、県内、全国の人たちにも「みかん」の良さをもっと知ってもらおうと、児童みんなで一生懸命考え、みかんのキャラクターを創りだしました。

『みかんいえろう』くんの誕生です。

『みかんいえろう』には、児童が「地域学習」で学んだみかん作りの知識や工夫が随所に取り入れられています。



平城小4年生



夢は地域活性化のヒーロー

地域やみかんを広くPRしたいという思いで誕生した『みかんいえろう』。平城小学校の前田善正校長は「子どもたちは、おもしろい発想をする。その発想が地域を活性化させる。『みかんいえろう』の誕生が起爆剤となり、『愛南ぎょレンジャー』に関わりが少ない町内のほかの小学校も盛り上がってほしいと思っています」と、平城小学校の取組みが広がり、地域全体が活性化することに期待を寄せて話してくれました。

真剣な表情でデッサンに取り組む猪野さん
(南宇和高校美術教室にて)



『みかんいえろう』のキャラクターデザイナーを担当した猪野夢夏さんは「平城小学校から男の子にしてほしいとの要望があったけれど、原画がどれも女の子だったので男の子に仕上げるのが難しかった」と話してくれました。

将来は、キャラクターデザインを手がける仕事に就きたいという猪野さん。近い将来、デザイナー猪野夢夏さんが描く、『みかんいえろう』の仲間が誕生するかも……